

大滝徳舜警

【校章】



【学校教育目標】

ふるさとに誇りを持ち、たくましく未来を創る児童生徒の育成

【育成を目指す資質・能力】

- 自分の考えを伝える力
- 自分で考え学ぶ力
- 人を大切にする力
- やり抜く力

伊達市立大滝徳舜警学校 学校便り

令和5年12月22日発行 第9号

毎年12月初めに命の日を設定しています。今年は12月1日。朝、全校集会の後、各学級で命をテーマにした道徳授業を行いました。集会では、私から子ども達に次のような話をしました。

皆さんにとって一番大事なものは何ですか。お菓子、おもちゃ、ゲーム、お金？私は一番大事なものは命だと思っています。命は世の中に一人に1つずつ、たった一つしかありません。2つ3つあればいいと思うけれども、皆さんの命は、皆さんが持っている1つだけしかありません。しかも、一度失った命は二度とよみがえりません。ですから、1つしかない命、何よりも大事にすることはできないと思います。

あなたの命も、他の人の命も同じ命です。自分の命だけが大事なわけではありません。隣のお友達も、自分の命と同じように大事なもののなのです。ニュースで見て知っている人も多と思いますが戦争で多くの人の命が失われています。普通に生活している、何か悪いことをしたわけでもない人たちが、戦争によって命を奪われています。皆さんと同じような年の子ども達もたくさん巻き込まれ命を失っています。みんなはこうやって学校に来ているけれども、戦争の中では学校に通えない状態のところも多いでしょうし、学校に行っても安心して勉強することはできず、いつもビクビクしながら過ごしているのではないかなと思います。戦争は人の命を奪います、戦争が起きない世界になるといいと強く思います。

「いじめ」で命を失う人のニュースも昔よりも増えています。友達からいやなことをされ、仲間はずれにされて、自殺してしまった小学生のニュースがありました。一番大事なたった1つの命を、自分で奪ってしまったのです。どれだけ苦しく切なかっただろうと、心がグッと締め付けられます。その子にも、夢とか願い、楽しみなこと、好きなことがあったはず。でも、命を失ってしまった後には、夢や願いも、笑顔で話すことも、何かを生み出したり作り出したりすることも出来なくなってしまいます。いま話したように、いじめで命を失う場合もあります。病気で失う場合もあります。事故で失う場合もあります。さっき話したように戦争で失う場合もあります。命は一度失ってしまうと、もう取り戻すことができません。皆さんにとって1つしかない命、かけがえのない命を何よりも大事にしてほしいと思います。

これはさやかちゃん時計、さやかちゃんは、この学校に通っていた、この校舎に通っていた1年生の女の子です。学校から家へ帰り、優徳の友情公園へ遊びに行こうと道沿いを横断した時、交通事故で亡くなってしまいました。明後日12月3日は、さやかちゃんが命を失ってしまった日です。学校のみならず、さやかちゃんのような悲しいことが起らないよう、命について考えるのが今日の集会です。

せっかくだから、さやかちゃん時計を聴いてみましょう。

友情公園には、さやかちゃんが元気だった頃作った手紙が今も残っています。昨年も紹介したので実際に目にした人もいないかもしれません。小さなとてもかわいい手紙です。その手紙を見ながら、さやかちゃん、もっと勉強したかっただろうなあ、友達とずっと遊びたかっただろうなあ、もっともって生きて、いろんなことしたかっただろうなあと私は胸が苦しくなりました。

ここに時計があるのは、この学校で命を失うような出来事が二度と起きないようにという意味が込められています。今日、学級でも命について考える道徳の学習があります。1つしかない命、何よりも大事にすることはできない命について、よく考える時間してください。

子ども達は、真剣に話を聞き、時計をまっすぐに見つめて流れる音色に耳を傾けていました。その日の授業での子ども達の言葉をいくつか紹介します。

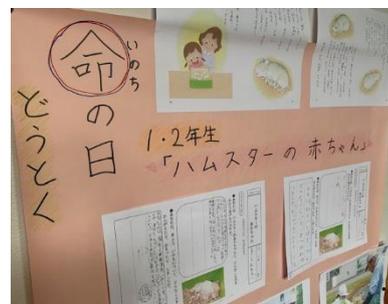
「命は1つだけ、2つ目はない。1つしかない命を大切に生きていきたい。」

「一緒にいるみんなが消えて欲しくない。みんなや自分を大切にしていこう。」

「命が失われると周りの人が傷つく。一人に1つ、二度と戻ってくることはない私の命としっかり向き合いたい。」

それぞれ扱った題材は異なりますが、命や家族をはじめ周りの人の存在の大切さについて改めて考える1日になったようです。御家庭でも年末年始や冬休み中、御家族でゆったり時間を過ごすときなどに、命について話題にしてほしいと思います。

(学校で学んだことを学校だけで終わらせるのではなく、家庭で取り上げていただくことも、家庭と学校の連携であり、子ども達にプラスに働いていきます。)そして是非その中で、御家族から、かけがえのないお子さんを想う気持ちが、言葉や表情、触れあったり一緒に何かを楽しんだりなどする中で、子ども達にも伝わって欲しいと思います。「自分は大切にされている」と感じた子ども達は、きっと良い年を迎え、良いスタートを切れるはずですよ！今年も1年ありがとうございました。(羽根 秀哉)



ダブルダッチ世界選手権第3位



ダブルダッチの世界大会に参加したチーム「ABLAZE」が学校訪問をしてくださいました。大会の様子などの話があり、同年代の子どもが世界で活躍していることを肌で感じることができる良い機会となりました。

カナダ派遣団報告会



9月末に後期課程3名の生徒が行ってきたカナダの報告会が11月21日に行われました。スライドを使い、わかりやすい説明をしてくださいました。

1月の主な行事予定

※詳細は1月行事予定(配布用)で御確認ください。

- 1 日(日) 学校閉庁日(～4日)
- 12 日(金) 全校集会
交通安全指導(～16日)
伊達市教育研究会書道展(～20日)
(カルチャーセンター・エントランスホール)
- 15 日(月) B日課 職員会議
9年生学年末テスト
- 17 日(水) B5日課
- 18 日(木) B5日課
- 19 日(金) 第1回スキー学習(2～4時間目)
英検
- 22 日(月) B5日課 第1回スキー学習予備日
- 24 日(水) フッ化物洗口
- 25 日(木) 第2回スキー学習(2～4時間目)
- 26 日(金) 公立高校出願状況発表
第2回スキー学習予備日
- 29 日(月) 合格祈願集会
- 30 日(火) B日課 専門委員会
- 31 日(水) 新1年生1日入学

【大会結果の報告】

西胆振中学校新人バドミントン大会
12月2日(土) (伊達市総合体育館)
女子シングルス 奈良 青衣 準優勝

1月13日からの室蘭で行われる全道大会に出場します。大会での活躍を期待しています！

今月の本校の特色ある教育活動

〈赤い羽根募金〉



児童生徒会が中心となり、少しでも社会に役に立ててほしいとの願いで11月13日からの1週間で募金活動が行われました。11月28日、全校の善意によって集められた募金(1193円)を社会福祉協議会に届けました。

〈きつつきの会 読み聞かせ〉



11月24日に今年度2回目の読み聞かせが行われました。前期課程の児童全員で参加しました。自然と本世界に引き込まれ、充実した時間を過ごすことができました。

〈手話講座〉



11月28日、3・4年生を対象に今年度も手話講座を行いました。耳が聞こえない人の生活の大変さや手話によるコミュニケーションについて学習しました。実際に手話を使い、自分の名前などを表現することができ、貴重な体験となりました。

〈命の日〉



本校に在籍していた児童が交通事故で亡くなったことをきっかけにみんなで命の大切さについて考える集会を行いました。その後、道徳でも各自が命について考える単元を勉強しました。

〈ノルディックウォーキング〉



中休みの短い時間を活用して大滝発祥のノルディックウォーキングを年4回実施してきました。講師の藤田様、橋本様ありがとうございました。

学校HP フェイスブック

学校の詳細は本校HPをご覧ください。

<https://www.city.date.hokkaido.jp/kyoiku/detail/00005889.html>
また、本校の魅力をPTAがフェイスブックでも発信してくれています。ぜひ御覧ください。

